

## 修学旅行の実施について

9月30日に、広島県に発令されていた緊急事態宣言が解除されました。以前に比べ、コロナウイルスの感染が少なくなってきたとはいえ、引き続き感染症の予防は行わなければなりません。学校でも、これまで通り、給食時の黙食や児童の帰宅後の消毒作業を続けてまいります。

しかしながら、子どもたちの学校行事が、中止や延期ばかりでは、楽しみややりがいが無くなってしまいます。分散した調理実習、換気を実施した合唱、リコーダー演奏などを復活させていきます。

私は、10/2（土）に、海田幼稚園の運動会に参加させていただきました。感染症予防のため、2部構成にするなどの工夫をして、実施されていました。1人1人の園児の精いっぱい演技に感心しましたし、年長児全員による対抗リレーには、大変感動しました。一生懸命な姿はやっぱりいいものですね。海田西小学校でも、10月22日（金）の運動会は、「体育参観日」という形にはなりますが、子どもたちが頑張る姿の発表の場として実施しますので、ぜひ、お越しください。

また、6年生にとって、小学校生活で一番の思い出になると言っても良い「修学旅行」について、10/13（水）～14（木）に実施することとしました。海田町教育委員会、学校医などとも相談し、実施を決断しました。実施にあたりましては、感染予防に十分気を付けて行います。私は、教諭時代に6年生担任として、10回修学旅行を引率しましたが、こういった環境の中での修学旅行はもちろん初めてです。関係機関と綿密に連携し、十分気を付けて引率をさせていただきます。

5年生の野外活動の実施も大変気になるところです。現段階では、今後の行事予定などを考慮して、12月に実施する予定です。詳細はまた担任からお知らせします。今後とも、保護者の皆様の御理解・御協力をよろしくお願い申し上げます。

## 「全国学力・学習調査」結果を受けて

9/28に発行しました「学校だより第7号」でお知らせしましたように、本年度の「全国学力・学習調査」の結果では、海田西小学校は、国語科74点（広島県：66点、全国：64.7点）、算数科77点（広島県：70点、全国：70.2点）と、県内でも平均以上の結果が出ています。こういった学力調査は、日頃の学習状況はもちろんですが、1年生の時から積み上げが非常に大切です。何事も一朝一夕に結果は出ないものです。一方で、私は、個人的には、今回の得点結果は、毎日の学校での学習状況を見る中で、まだまだ向上できる余地があると考えています。授業の中での「わかりやすい」授業の実施はもちろんですが、「考える場面」と「しっかり繰り返し習熟する場面」を柔軟に使い分け、さらなる確実な学力の習得に努めてまいります。

私は、日頃から本校の教職員に、

- 自分が子供だったら通いたい学校
- 自分に子供がいたら通わせたい学校

○ 職員として勤めたい学校

になるような学校にしていこうと呼び掛けています。校長として、まずは、先生方が、自分の学校（職場）にやりがいを持って勤務できる学校にしていきます。そのことが、通っている子どもたちに、学力や生活力が身に付き、楽しく通学できることにつながっていくと考えています。そのために、学校でできる教育活動をしっかりと整えてまいりますので、保護者の皆様にも、御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

## 「ニュース5・7・5！」

9月は、25句の応募がありました。たくさんの応募をありがとうございました。まだ、出したことのない子どもたちからもお待ちしております！

校内掲示、中國新聞に応募する作品を5句紹介します。

- |                       |    |            |           |
|-----------------------|----|------------|-----------|
| ○ 緑の葉 だんだん赤に 染まってく    | 5年 | ひろかわ<br>廣川 | ねね<br>寧々  |
| ○ 夏終わり 秋のにおいが 飛んでくる   | 5年 | ふるた<br>古田  | ゆめ<br>優芽  |
| ○ おとうさん いつもえがおで ありがとう | 2年 | まるい<br>丸井  | あいこ<br>愛子 |
| ○ おさるさん 木のぼり上手 かわいいな  | 2年 | ながしま<br>長島 | みく<br>美来  |
| ○ はいくはね 書くと楽しい やってみて  | 2年 | みずの<br>水野  | あん<br>杏   |

これからも秋の行事の作品をお待ちしています！

## 校長の真面目な子育て日記③

恥ずかしながら、最近、私の帰宅時間の関係で、5年生の娘と平日はほとんど話すことがありません。そんな中、娘の小学校でも体育参観日が実施されるとのことで、「学級対抗リレー」の選手選考があったそうです。立候補者の中から、実際にタイムを計って選ばれるそうなのです。聞いてみると、5年生ともなると、本当は絶対に速いはずの子が、ことごとく「恥ずかしいから」などの理由で、立候補しなかったそうです。そんな中、クラスで一番背が低く、そこまで速くない娘ですが、日頃から何でも「やりたい！」気持ちを抑えられず、立候補し、選ばれたそうです。ついつい、「速くないのに立候補しなくても」と言ってしまうそうでしたが、平日に会っていなかったために、その発言をせずに済みました。日頃、反発が多くなってしまっている娘ですが、難しいことにも挑戦しようとする姿勢は、褒めてやらねばと考えたところです。

子どもたちには、得意なこともあれば、不得意なこともあるでしょう。初めから諦めるのではなく、「挑戦する」意欲は、大切にしたいと思います。私の経験上、「やりたい！」という子どもが多い学級は、活気のある学級であり、いわゆる学級経営が上手くいっていることが多いものです。子どもたちが前向きに、やる気を持った学級づくりをしないといけないと再認識しています。

と言いつつ、運動会の対抗リレーの本番で、他の子に抜かれて落ち込む娘の姿を想像して心配してしまうのは、過保護の親バカでしょうね。。。